

GIGAスクール構想の推進を始めています！

Global and Innovation Gateway for ALL～子供たち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境を～

NO1で様々な活用の仕方をお知らせしましたが、デジタル教科書の活用も始めています。**デジタル教科書**は、文字通り教科書がデジタル化されたもので、内容は教科書と同じです。

デジタル教科書のよさは、先生が教科書を大きく提示して説明できることです。子どもたちの意識を集中させることができるとともに、資料を拡大して見せたり、動画をすぐに再生して見せたりすることで分かりやすい説明ができます。



教科書がそんなことになってるとは！



【教科書を大きく提示して説明】

また、子どもたちは、デジタル教科書の画面に書き込むことができます。紙の教科書と違い、何度間違えても簡単に修正ができるよさもあります。さらに、英語などでは「読み上げ機能」があり、発音を真似しながら練習することもできます。

今後、デジタル教科書の普及が進んでいくと予想されます。

同時に学校だけでなく家庭学習でのタブレット活用が進むことも考えられます。今後、大洲市でもタブレットの持ち帰りを段階的に



【教科書に書き込んで考える】

進めていきます。(愛媛県は来年度から家庭学習利用100%を目標としています)

今年度は、夏休みに中学生が持ち帰りを行います。小学校5・6年生は冬休みを目標に2学期の土日等を利用して持ち帰りを実施する予定です。児童・生徒の申し込み書とともに保護者の方の同意書の提出をお願いしています。これは、タブレット端末を学習のために持ち帰るという意識、大切に扱うという意識を高めてもらうためです。課題の多くは、インターネットにつながらなくてもできる内容にする予定ですが、家庭のWi-Fiに接続して活用することもできます。



壊したら
どうしよう… 正しく
使えるかな…



保護者の皆さんは、「壊してしまったときはどうなる?」「インターネットの安全な使い方ができるのか?」といった心配をされると思います。故障や破損については、故意や重大な過失の場合は負担していただくこともあります。原則として市の修繕費で対応します。

また、フィルタリングを設定し、安全でないサイトへの接続を遮断したり、夜間の使用時間を制限したりします。

(※児童・生徒のインターネット接続履歴を記録しており、第三者のなりすましから守るためや、学習以外の使用が認められた時などには、接続履歴を照会することがあります。通常利用の場合には照会することはありません。)



数年後には、学習用タブレットが教科書やノートのような文房具として、当たり前子どもたちの手元にあるようになります。急激な変化に対応しながら、子どもたちに適切な活用の仕方を身につけさせ、タブレットが創造的な学びの道具となるよう取り組む必要があります。GIGAスクール構想の実現のため、大洲市の先生方とともにICT活用を推進していきます。

今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。